



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4033 URL <http://www.nittofc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 要  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 武田 聡 (TEL) 052-661-4381  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	14,393	5.8	1,860	6.4	2,727	21.8	1,733	28.9
24年9月期第3四半期	13,598	1.7	1,749	12.0	2,239	28.4	1,345	33.9

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 2,024百万円(47.1%) 24年9月期第3四半期 1,376百万円(33.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	66.04	—
24年9月期第3四半期	50.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	44,621	38,865	87.1
24年9月期	43,566	37,561	86.2

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 38,865百万円 24年9月期 37,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年9月期	—	10.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	4.6	2,000	△6.9	2,900	13.3	1,800	—	68.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (—)、除外 一社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年9月期3Q	29,201,735 株	24年9月期	29,201,735 株
25年9月期3Q	3,067,220 株	24年9月期	2,687,220 株
25年9月期3Q	26,248,068 株	24年9月期3Q	26,596,927 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代を機に打ち出された経済政策や金融緩和への期待から、過度な円高の修正や日経平均株価の回復など、国内経済の緩やかな持ち直しの傾向がみられるものの、新興国の景気減速や欧州経済の停滞、円安の進行に伴う原材料価格の上昇など、依然として不透明な状況で推移いたしました。

肥料業界におきましては、肥料の国内需要は漸減傾向が続き、価格面では年2回肥料価格の改定を行う2期制などにより農家は価格動向に敏感となっており、各社の競争は激化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した製品の開発・提案や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、生産効率の改善や経費圧縮を図ってまいりました。

商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めるとともに、輸入コストの効率化など経費圧縮を図ってまいりました。

また、不動産賃貸事業におきましては所有している賃貸物件ごとの収益性や稼働率の向上を図り、その他事業ではホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率や顧客サービスの向上等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は143億93百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は18億60百万円（前年同期比6.4%増）、デリバティブ評価損益等の改善もあり経常利益は27億27百万円（前年同期比21.8%増）、四半期純利益は17億33百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## (肥料事業)

肥料価格改定に伴う前倒し需要への対応など受注の拡大を図るとともに、生産効率の向上等による原価低減や経費圧縮に努め収益性の改善を図り、売上高97億11百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益15億62百万円（前年同期比12.6%増）と増収増益となりました。

## (商社事業)

受注の拡大に努め増収を確保しましたが、国際市況の変動や為替水準の影響により輸入商材の原価率が上昇、経費削減等に努め対応しましたがこの影響を補いきれず、売上高35億42百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益2億4百万円（前年同期比23.2%減）と増収減益となりました。

## (不動産賃貸事業)

賃貸物件ごとの稼働率と収益性の向上に努め、売上高8億64百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益4億44百万円（前年同期比0.7%減）と概ね前期並の業績を確保いたしました。

## (その他事業)

ホテル事業、倉庫事業が順調に推移し、さらに経費削減を図り収益性の向上に努めました。その他事業全体では、売上高5億35百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益1億13百万円（前年同期比27.4%増）と増収増益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億55百万円増加し446億21百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が20億64百万円、有価証券が4億28百万円、土地が8億17百万円増加したことや、現金及び預金が23億61百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億48百万円減少し57億55百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億15百万円増加したことや、未払法人税等が2億35百万円、その他流動負債が2億57百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が12億6百万円、その他有価証券評価差額金が2億88百万円増加したことや、自己株式の取得により1億94百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ13億3百万円増加し388億65百万円となりました。この結果、自己資本比率は87.1%（前連結会計年度末86.2%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により17億33百万円増加し、配当金の支払いにより5億26百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ12億6百万円増加し234億77百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月12日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,103,280	6,742,101
受取手形及び売掛金	5,303,422	7,367,482
有価証券	1,999,727	2,428,204
商品及び製品	2,215,726	2,548,754
仕掛品	246,078	173,003
原材料及び貯蔵品	2,479,992	1,888,306
その他	461,166	528,406
貸倒引当金	△1,226	△922
流動資産合計	21,808,168	21,675,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,840,355	3,929,423
土地	11,850,867	12,668,480
その他(純額)	796,910	1,155,536
有形固定資産合計	16,488,133	17,753,439
無形固定資産	582,142	567,503
投資その他の資産		
投資有価証券	3,662,348	3,630,331
その他	1,027,496	997,698
貸倒引当金	△2,005	△2,871
投資その他の資産合計	4,687,839	4,625,158
固定資産合計	21,758,115	22,946,101
資産合計	43,566,284	44,621,438

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,806,809	2,122,312
短期借入金	—	12,138
未払法人税等	734,908	499,682
賞与引当金	217,733	123,831
役員賞与引当金	400	—
その他	1,508,162	1,250,528
流動負債合計	4,268,013	4,008,493
固定負債		
退職給付引当金	25,178	26,353
役員退職慰労引当金	203,331	209,232
その他	1,507,783	1,511,722
固定負債合計	1,736,293	1,747,308
負債合計	6,004,307	5,755,801
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	22,270,404	23,477,240
自己株式	△1,307,739	△1,501,899
株主資本合計	37,474,096	38,486,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,884	376,638
繰延ヘッジ損益	△4	2,226
その他の包括利益累計額合計	87,880	378,865
純資産合計	37,561,976	38,865,636
負債純資産合計	43,566,284	44,621,438



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,598,116	14,393,397
売上原価	10,318,359	10,950,335
売上総利益	3,279,756	3,443,062
販売費及び一般管理費	1,530,525	1,582,282
営業利益	1,749,231	1,860,780
営業外収益		
受取利息	20,990	32,892
受取配当金	35,633	30,756
持分法による投資利益	88,166	58,674
為替差益	—	39,508
デリバティブ評価益	427,471	590,816
その他	73,726	119,272
営業外収益合計	645,989	871,920
営業外費用		
支払利息	88	359
固定資産廃棄損	1,781	2,307
為替差損	145,882	—
滞船料	—	1,454
その他	7,686	1,274
営業外費用合計	155,439	5,395
経常利益	2,239,781	2,727,305
特別利益		
固定資産売却益	353	—
投資有価証券売却益	—	27,764
特別利益合計	353	27,764
特別損失		
投資有価証券評価損	27,317	—
その他	1,029	—
特別損失合計	28,346	—
税金等調整前四半期純利益	2,211,789	2,755,069
法人税、住民税及び事業税	891,473	993,373
法人税等調整額	△24,769	28,370
法人税等合計	866,704	1,021,744
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,085	1,733,325
四半期純利益	1,345,085	1,733,325

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,085	1,733,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,345	288,753
繰延ヘッジ損益	△2	2,230
その他の包括利益合計	31,343	290,984
四半期包括利益	1,376,428	2,024,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,376,428	2,024,310

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,213,397	3,201,303	785,066	13,199,767	398,349	13,598,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,754	29,099	68,224	104,078	122,730	226,809
計	9,220,151	3,230,403	853,290	13,303,845	521,080	13,824,926
セグメント利益	1,387,826	266,980	447,344	2,102,151	88,910	2,191,062

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,102,151
「その他」の区分の利益	88,910
セグメント間取引消去	11,910
のれんの償却額	△1,572
全社費用(注)	△451,170
その他の調整額	△998
四半期連結損益計算書の営業利益	1,749,231

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,705,147	3,478,623	796,021	13,979,793	413,604	14,393,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,705	64,116	68,152	138,974	122,234	261,208
計	9,711,852	3,542,740	864,174	14,118,767	535,838	14,654,606
セグメント利益	1,562,102	204,919	444,115	2,211,136	113,269	2,324,406

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,211,136
「その他」の区分の利益	113,269
セグメント間取引消去	12,020
全社費用(注)	△475,145
その他の調整額	△501
四半期連結損益計算書の営業利益	1,860,780

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。